



半田っ子通信

桑折町立半田醸芳小学校だより

令和3年12月20日 No.36

文責 校長 遠藤 和宏

＜重点目標＞ 夢に向かって突っ走れ！ 努力できる子 半田っ子

5年生は新聞へ投書しました

12/15(水)

11月30日、5年生は福島民報さんによる出前講座で新聞の役割等について学びましたが、それを機に、新聞に意見文を投書することにしました。

早速、**くん(右)**と**さん(下)**が福島民報新聞に掲載されました。

自分の考えをしっかりと、ということとはとても大切なことです。単なる批判ではなく、みんなの幸せを願った提言は、素晴らしいですね。

これから時々5年生の投書が掲載されるかもしれませんので、楽しみにしててください。

12/17(金)

桑折町・松原 彩奈 (小学生 10)

新型コロナウイルスの感染者が減っています。感染予防対策は続けなければならないと思います。買

いろいろなものを見て、自分が好きだと感じることを素直に受け入れてい

感染を防ぐため、短い時間で買

最近買物に行くと、家族連れで来ている人多く見かけました。長時間買物をして感染予防策をすればいいと思うかもしれませんが、人が

きたい。自分の進む道は、自ら選んだものだと思っ張りたいと思う。

い物は少人数、短時間で買

マスクをすれば大丈夫という意見もあるかもしれませんが、マスクだけでは感染を防ぐことができないこともあると思います。

だから私は、感染予防のために買物物は少人数、短時間にした方がいいと考えます。

若い世代

桑折町・ (小学生 11)

ぼくは、町をきれいにするために歩道にごみ箱を設置したらいいと思います。ぼくが使う通学路にごみ落ちていて、とても気になるからです。ごみ箱がないから、その辺に捨てるのだと思います。ポイ捨てをすると環境が汚され、よくないと思います。

ごみ箱の中のごみを誰が回収するのか心配する人がいるかもしれません。ぼくは、区域ごとに分担すればいいと思います。

自然環境を汚さず、ぼ

福島市・ (高校生 17)

犬を飼い始め家族が笑顔に

去年のクリスマスに犬を飼い始めました。チワワとダックスフントのミックス犬で、十月十日生

犬を飼い始め家族が笑顔に

まねなので名前を「トト」と付けました。

トトはティッシュを散らかしたり、家の中を走り回ったりするやんちゃな子で、とても手を焼いています。そんなトトが家に来たら、家族の様子が変わったように感じ

くたちが使う通学路をきれいにするために歩道にごみ箱を設置し、一人一人かと思っています。

人がきちんと捨てるようにすればいいのではないかと思います。

本日、昼の放送で、「夢いっぱい賞」の表彰を行いました。今回は19名の皆さんが表彰されました。紙面の関係上、次回の学校だよりでご紹介します。半田醸芳小には「努力できる子」がたくさんいて、頼もしいですね。

子どもたちの活躍の様子をホームページにてお知らせしています。

半田醸芳小

